
2009年企画のポイント

地方独立行政法人
東京都立産業技術研究センター 嶋

明

■日本の現状

「今の日本はどこがおかしい」という声を聞きます。答えの出しようのない通り魔事件や、家族という絆を断ち切るような子殺し親殺し、たらいまわしにされる「生命」の危機など、日々暗いニュースが三面記事を賑わせています。また「景気は回復している」という論評は、実感の伴わない曖昧模糊とした雰囲気を生みました。そして実際に「ねんきん特別便」が届けられ、食品の企業倫理に欠けた商品回収を見せられ、オイル高騰による家計費負担が増幅しています。

「世の中の一員」としてちゃんと働いている・・・はずなのに、自分のあり方とは違うところで起こった「小さな事件」が、社会全体の「巨大な変化」となって影響してきます。そして「勝ち組、負け組」とか、「格差社会」などといつものまにか線引きされ、オロオロするような「おかしさ」のなかで、景気は減速期に入ったと伝えられます。人生の崩壊ともいえる年間の自殺者も3万人を越しました。

■生活者の動き

生活者は、積み重なっていく「おかしさ」に対処できないまま、現在に至っています。そしてこの不安感は、様々な防衛策を生じさせているようです。そのひとつは「もったいない、ほしいものがない、まだ使える」

などを理由にした「買い控え」です。

また購買に結びついても、その基準値がしっくり行きません。「モノを所有するうれしさ」や、「購買するときの楽しさ」よりも、環境に優しい「エコロジー」的な視点を優先して、公共的な方向性を見出そうとする。商品への安心感を求め、歴史的な重みや品格、誰もが認める定番などに眼が



資料-1) 方向性が見えない

向いているのです。

商品が動かなくなっています。

生活者は、世情から派生する「わからない不安感」を解決するための糸口を探っています。しかし納得できる決定打が得られないまま、消費は本来あるべき「楽しみや喜び」という個人の嗜好性を極端に抑制させ、「必然性」や「生活防衛」、「社会責任」を優先しています。

■市場の動き

従来からの「個人嗜好を補足しようとする市場」に対し、その「流れに添わない生活者が出現」しています。

そのため、「商品予測」のあり方が変化しています。今までの予測は「過去の流れや実績を延長し、未来を組み立てる」ものでした。

ところが近年は予測不可能な動きが頻繁に起こるようになってきました。そのため「あるとき突然何の脈絡もなく起こる出来事にどの様に対処するか。またその出来事が加速度的に変化していく落ち着き先を見極めること」などが求められています。

この代表的な例では、2001年9月11日の事件や、また先日から世界を震撼させている「サブプライム問題」などが挙げられます。

不安定な社会下での予測は、今までのような「過去の流れが具体的な来年を形成し、その先行きの設定や定量を推し量る」ものでは対応できなくなっています。

そのため現在、発芽した未来発展の希望の様相を匂わせる部分に着目するより、「大局的な未来の方向性の推測を持ち、どんな動きにも対処できる知識とフットワークを持つこと」が求められているのです。

そしてこれを補足するのが「インターネット」や「情報サービス」に支えられた



資料-2) 自己補正のイメージ

「売り切り御免の商品」、「待機時間の短い、先回り戦略、深追いしない商品」なのです。

このような流れは、新たな安定期に入るまでは変則的に続くと思われま

■対極的な方向

現在の生活者は、現状を静観するか、過去に遡って原点を模索するか、過去の成果を大切にしながらも未来像を志向するかの動きになっているようです。

今後の対極的な方向性を考察してみました。

①あくまでも具体的な流行形態を継続したいとする流れでは、過去の価値が定まった形態に安心感を求めてきます。20世紀に構築され定義が明確化したクラシック・モダンを拠り所として再確認し、日常と精神とのバランスを取るスタイルです。アイデア源は、1920～30年代避暑地のマリーンテイ



資料-3) クラシックなイメージ

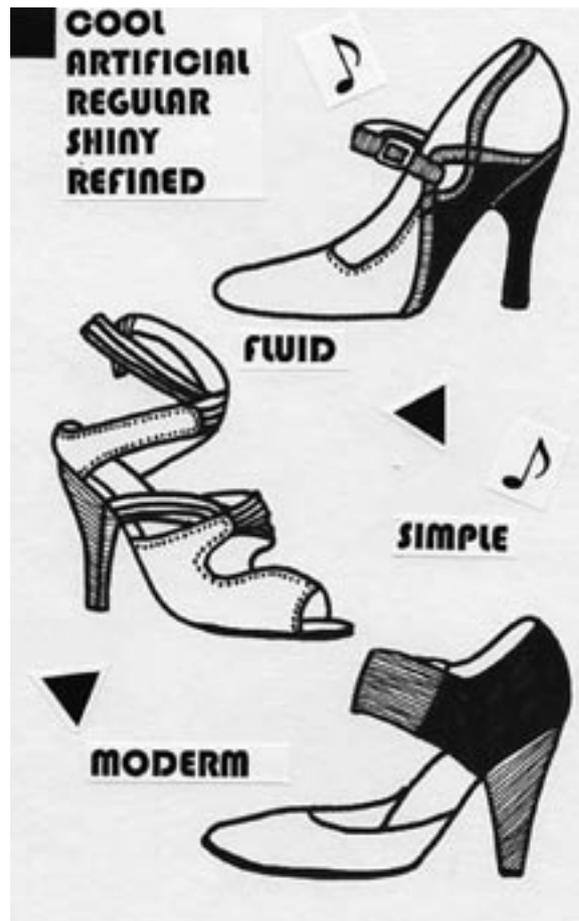
ストを題材に現代風なノスタルジー・リ
ラックス解釈を求めた創作品。

また機能的な都市感覚を目指すものでは
「クラシックとスポーティの融合品」が出
現します。トピック要素では、日本上陸を
遂げた「H&M」旋風などにもある「スカ
ンジナビア風」のイメージ品の発想が出現
します。

②流行形態からの脱却をみせるものでは、
グローバル志向に背を向けた画一的な商品
展開から一転、企業のオンリーワンの「こ
だわり」を求めた限定商品。即応しなけれ
ば手に入らないような「売り切り御免的な
一品」もの。

また希薄になっている「所有する満足感
を訴求した究極の贅沢品」などが挙げられ
ます。

この他ジャパンメイドのような「文化、



資料-4) クールモダンなイメージ

歴史、伝統、伝承、風土を走破する商品構
成」などもこの類に入ります。

トピックでは、究極のローカル都市とし
て「ブータン」があります。現代的な機能
や効率主義を超越した情感や、手付かずの
素朴さと歴史的な洗練さが、新たな21世
紀を構築する上で注目されます。

③地球環境を意識したエコロジーの流れで
す。「商品そのものの活用がエコロジー的
な意味や公共性と連結している商品」です。
このなかには、有限な資源に配慮し「無駄
な装飾性を排除し禁欲的、抑制的、義務的
な実利を求めた品」や、「過去に活用され
廃棄されたものを能動的に再利用、再構成
した品」、「デッドストック的なもの」、時
空を超えた新たな発想の楽しみを付加して
いく動きなどが出現します。

演出では、人間の五感を自然と添わせて



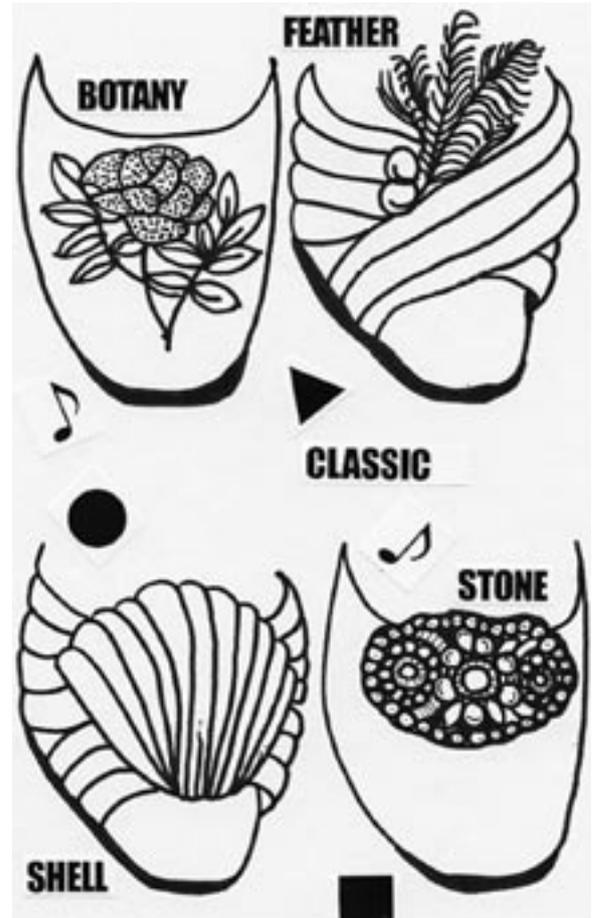
資料-5) スポーティなイメージ

いく「アロマ」的な要素（水の流れやそよぐ風、石や土、大地や海洋の多様な生態系、気候、星、宇宙などを題材に優雅さや上質感、品位などの美意識が効果的に追求されます。

④その他の流れでは、個人的な先行き不透明な不安感を取り払ってくれるようなものが台頭します。以前は「占い」的なものでしたが、今回はもう少し建設的な動き方になります。

そのひとつは、現在ある「不安や自己喪失観をもう一度建て直し、生き易く導いてくれるようなもの」。「個人の嗜好性や探究意欲を鍛え補足してくれるような手引書的なもの」などが注目です。

また「予測不可能な不慮の出来事から身を守る、対処する、心構えを補うなどのクライシス・マネージメントの商品」。



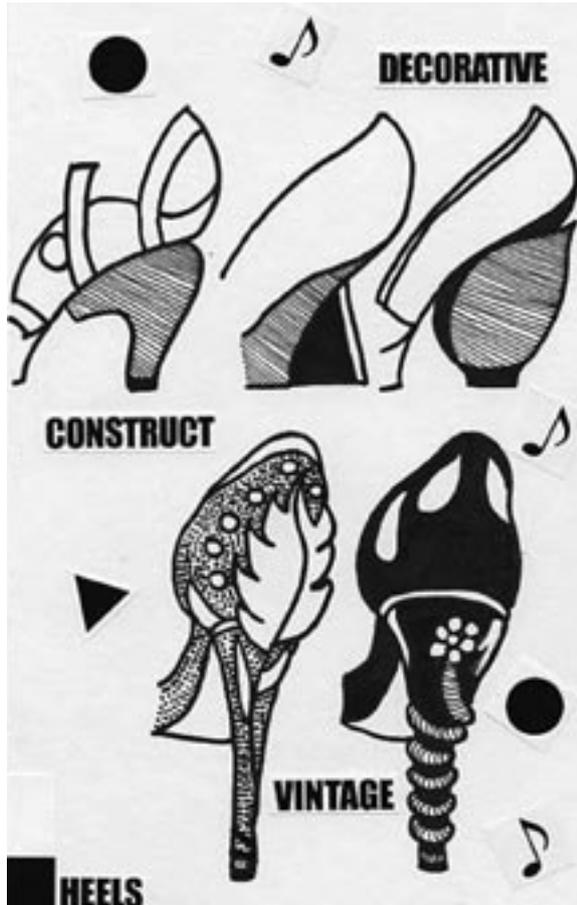
資料-6) トップ・デコラティブ

その対極にある、ネガティブな現実を楽観的に受け流していく「Don't Worry, Be Happy」のネアカ・スタイル、「問題を複雑にしない意識」なども注目され、ここでの題材は「不思議の国のアリス」や「オズの魔法使い」などが取り上げられ夢想、空想、幻想的な世界や陽気な未来像が描かれます。

■シューズとバッグ

シューズは、幾何学的な立体的な造形の美しさが求められます。アイデア源のひとつには1900年代アールデコの装飾があり、ディテールなどに「積み木文様」や「カラーブロック」などが用いられます。

この他、アンティークなマニッシュ・スタイルや官能的女性を演出する「SM要素」も含んだヒールが注目されます。



資料-7) ヒール

トップは、ラウンド、スクエア、ショートポイントです。ヒールは多彩で、エレガントな丸みを帯びたものから、保守的なもの、官能的な曲線のものまで。素材は、異素材の組み合わせでプラスチックや金属などが多用されます。

バッグは、過去からのアイデアが主流となります。ノスタルジックなものでは、1910~30年代のモダンなディテールや1950~60年代のハンドバッグやショルダーバッグ、一世を風靡した「ケリーバッグ」などを部分アレンジしたものが登場します。

その他、材質や色彩で複雑なカットワークを用いコントラストやグラフィック感を付加したもの。

緻密に計算されたクラフト的な要素など、様々なフォームが追求されます。



資料-8) バッグ

セカンド・バッグでは、持ち運び便利なアクセサリ・バッグをフォーマルからカジュアルまで広域に対応させたものが出現。

エコロジー要素を意識したものは、自然部材を取り入れたものや収納に応じてサイズ変化が可能なもの、リ・ニューアルやリ・サイクルなど時代に即応したメッセージ色の強いものが注目されます。

■色、素材、柄

色彩は、色味を感じるものが増加しています。色相では、豊かな自然を表現するアースカラーが注目です。またピンク~赤紫系は、ロマンチックなものから刺激的な活力のある色合いまで。緑~青は、ジャングルを想わせるものから人工的な色彩までが注目されます。

色調は、ニュートラル系がパール方向へ。ビビッド系は濃厚なディープ系へ移行します。配色は、濃淡コントラストや近似色を組み合わせたトータル配色、微妙に色相をずらしたフォーカマイユ配色などが活用されます。

素材は、クールな都会感覚を演出するグロッシューなエナメルなどの流体的な艶感。エコロジーを意識した抑制感のあるシルキースエードやヌバックのマット起毛素材など、従来とは異なった変幻自在な構築感が出現します。

メタリックやパールなどの多彩な輝き。プラスチックやラッカーの滑らかな光沢感。オイルや樹脂加工のウエット感。ヴィンテージ感のある手触り。ラバーやコーティングを施した艶消し感などが用いられます。

表現されるイメージは、下記のような言語で、複数の組み合わせで出現します。

- ・ 空気のような (Aerial)
- ・ 流体の (Fluid)
- ・ 柔らかな (Soft)
- ・ 温もり (Warm)
- ・ 自然な (Natural)
- ・ 不規則な (Irregular)
- ・ 艶のない (Mat)
- ・ 粗野な (Rustic)
- ・ 素材感のある (Material)
- ・ 引き締まった (Crisp)
- ・ 硬い (Hard)
- ・ 涼しい (Cool)
- ・ 人工的な (Artificial)
- ・ 均一な (Regular)
- ・ 光沢のある (Shiny)
- ・ 洗練された (Refined)

柄使いは、大胆な対照的モチーフ使いから異なった文化柄の混在、寄せ集めのな

ラージュやパッチワークなどが用いられます。具体的なものでは、クラシック柄のモザイクやタイル柄、市松格子、籠目、ボーダーやドットなど。マリン柄の砂や石、貝殻や木目、水の流れや波、水滴など。アニマル柄の鳥の羽、植物柄など。ポップ柄のグランジ的な落書き、標識や絵文字などが用いられます。

■2009年注目事項

最後に、2009年に予定されているもので、市場に影響する項目を挙げます。

●天皇陛下ご即位20周年

記念式典が行われます。またこの日を1年限りの祝日にする 것도検討されています。

●日本ドナウ交流年、日本メコン交流年
・ドナウ川流域4カ国との外交関係開設が節目の年にあたり、各種記念事業を実施されます。またメコン地域諸国との間では、更なる交流拡大を得るための事業が予定。

●2016年夏季オリンピック開催国決定年

10月2日にデンマーク・コペンハーゲンのIOC総会で開催国が決定します。

●バラク・オバマ米国大統領就任

米国史上初の黒人大統領誕生に「3~500万人」の群集が殺到すると予測されています。

●裁判員制度実施

●世界のスポーツ大会

特にベルリンの壁崩壊20周年に開催される「世界陸上選手権」は注目です。

●世界天文年：皆既日食、皆既月食

日本国土で46年ぶりに観測される皆既日食は、エコロジーの流れから注目です。

●NHK大河ドラマ「天地人」

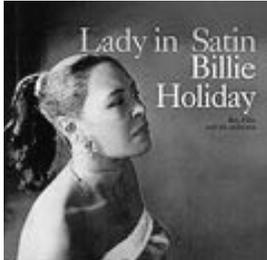
「篤姫」のあとを受けて、期待されます。

●横浜開港150周年

未来への「出航」をテーマに、博覧会「開国博Y150」が開催されます。

●その他、音楽家に関する事項です。

2009年注目事項

 <p style="text-align: center;">天皇皇后両陛下</p>	  <p style="text-align: center;">オーストリア ハンガリー ブルガリア ルーマニア 外務省</p>	   <p style="text-align: center;">カンボジア ラオス ミャンマー タイ ベトナム 外務省</p>	 <p style="text-align: center;">東京招致エンブレム</p>
<p style="text-align: center;">天皇陛下御即位20周年 記念式典：11月12日</p>	<p style="text-align: center;">日本・ドナウ交流年</p>	<p style="text-align: center;">日・メコン交流年</p>	<p style="text-align: center;">2016年夏季オリンピック 開催国決定年</p>
	 	 	  <p style="text-align: center;">世界陸上選手権 ベルリン 8月15日～23日</p>
<p style="text-align: center;">バラク・オバマ米大統領就任 ワシントンDC・1月20日</p>	<p style="text-align: center;">裁判員制度実施 5月21日～</p>	<p style="text-align: center;">世界水泳選手権 ローマ・7月19日～8月2日</p>	<p style="text-align: center;">ベルリンの壁崩壊20周年 1989年11月9日</p>
    <p style="text-align: center;">The Moon Age Calendar</p>	 <p style="text-align: center;">直江兼統の兜 愛染明王</p> 	  <p style="text-align: center;">横浜開港150周年 6月2日</p>	<p style="text-align: center;">皆既日食：7月22日 トカラ列島、奄美大島、中国</p>
<p style="text-align: center;">皆既日食：7月22日 トカラ列島、奄美大島、中国</p>	<p style="text-align: center;">皆既月食 12月31日～2010年1月1日</p>	<p style="text-align: center;">NHK大河ドラマ 火坂雅志「天地人」</p>	<p style="text-align: center;">横浜開港150周年 6月2日</p>
	 <p style="text-align: center;">♪：交響曲の父</p>	 <p style="text-align: center;">SWING JAZZ</p>	 <p style="text-align: center;">JAZZ SINGER</p>
<p style="text-align: center;">音楽家：メンデルスゾーン 生誕200周年・1809年2月3日</p>	<p style="text-align: center;">音楽家：ハイドン 没後200年・1809年5月31日</p>	<p style="text-align: center;">音楽：ベニー・グッドマン 生誕100周年・1909年5月30日</p>	<p style="text-align: center;">ビリー・ホリディ 没後50周年・1959年7月17日</p>